



アクセスみなみ

Q: みなみ市民活動・多文化共生ラウンジって何をするとこ所ですか？

A: いろいろな相談を受けています

このところ、プレゼミの調査に来た大学生から、この質問を受けることが大変多くなりました。多文化共生の時代を見据えて、みなみ市民活動センターが、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ(みなみラウンジ)となり、外国人支援の拠点となってちょうど4年を迎えました。市民活動・生涯学習・外国人支援を3本柱にしている当施設では、どの支援にとっても中核となるのが「相談」です。2011年の東日本大震災以後、南区では外国人が減少していましたが、この1年で約500人が増加しました。全校生徒の半数近くが外国にルーツを持つ子どもたちという公立小学校もあります。当然外国人相談は、日本語を習いたいというものから、学校への通訳ボランティア派遣など増加の一途をたどっています。このような相談に対し、みなみラウンジでは外国語の分かるスタッフ(中国語・英語・タイ語・タガログ語)を配置しているほか、通訳付きの外国人無料相談(要予約)などで対応しています。市民活動・生涯学習に関しても、何かを始めたい区民の方や活動の幅を広げたい団体や街の先生などの相談に応じています。

多文化事業

みなみラウンジ

日本語ボランティア講座

問合せ 045-232-9544

おしゃべり型の日本語支援

～コミュニケーションに必要な文法を考えながら

日時：2015年2/10,17日(火曜日 13:30~16:00)

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

講師：岩田一成氏(聖心女子大学日本語日本文学科 准教授)

対象：区内で日本語ボランティアをし、両日出席できる方

費用：無料 定員30名

申込：来館・電話(講座名・住所・氏名・電話・現在所属する団体・受講動機)

街の先生事業

街の先生 出展者募集中!!

街の先生パネル展を2015年2月18日(水)から3月16日(月)まで開催します。

3月8日(日)の中村地区連合まつり時には、生涯学習相談会および体験講座・ステージ・作品展示なども行います。参加希望の街の先生は、みなみ市民活動・多文化共生ラウンジまでお申し込みください。

×切 1月30日 問合せ 045-232-9544



街の先生パネル展
生涯学習相談会

会場
中村地区センター

みんなの「わっ！」フェスタ報告

(11/29・土)



司会は
王さん(左)と
朱くん

天気が悪いのにもかかわらず、770名の来館者があり賑やかに開催されました。

今年は国際理解講座をメニューに加え、中国の文化を3部構成でたっぷり時間をとり、学びました。太極拳(中国の伝統武術のなかでも優れた一種拳法)を通してみた中国と日本文化の違いに始まり、二胡(2本の弦を間に挟んだ馬の尾で作った弓で弾く楽器。箏筒はニシキヘビの皮である)のミニ演奏会、そして24式太極拳体験と42式模範演技と二胡の伴奏での太極拳パフォーマンスと中国の癒しの世界を堪能しました。

人気が高かったのは世界の料理・お茶・民族衣装の着付けなどで、市民活動団体や街の先生などによる体験コーナーでは、楽しく製作する様子が見られました。

当日のフェスタの様子は

<http://minamifesta.hama-commu.net/>
でご覧いただけます。



銭 颯氏(父)

銭 詩韻さん(娘)

事業報告

地域課題講座

地域の若者の現状と課題

～地域社会の連携を目指して～

日時 10月25日～11月22日までの(土)全5回

家庭・経済の問題などで教育や就業に困難を抱える若者を、実際に支援している方やテーマに興味のある受講生20人余りが毎回熱心に聞き入りました。現実に即した講師の話は深く重いものでしたが、明るいさを感じさせるものでもありました。困難を抱える若者の支援のために、地域で連携しながらのようなことができるかを考えました。

最後は参加者ができることをワールドカフェ形式で実施しました。

終了後、参加した多くの方が、引き続きこのような課題について集まる機会を希望していました。

複雑で簡単には解決できないテーマですが、まずは、多くの人々が現状を知り、情報を共有することが大切なのではないでしょうか。



街の先生研修会

分かりやすく伝える技術

日時:10月18日(土)13:30～16:00

講師:大嶋利佳

(株・スピーキングエッセイ講師)



自分の活動を、人前で印象的に的確に話すために、基本の心構えからお話いただきました。大事なのは話の時間間隔を持つこと。与えられた時間と発信する情報のバランスを取り、1分間ならこれ、何を言ったらよいか、どんな言いかたをしたらよいかを聞いて下さる方にプレゼントするつもりで考える。それがプレゼンテーションなのだそうです。

話す技術としては、箇条書き法、PREP法を紹介して頂きました。話を広げず、文を短く区切って話すことが出来るようになると伝わり方も違います。

ワークでは発声練習も行い、受講者同士の自己紹介する時間も十分にあり、お互いの交流ができ楽しいひとときとなりました。

みんなの「わっ！」フェスタの時に、ビデオの前で生かされたでしょうか？



今回王さん（ラウンジ職員）と一緒にステージでの司会を務めました。司会のお話をいただいた時は「良い経験が出来る。たくさんの方とお友達になって人脈も広げられる」と思い快諾しました。最初はイメージが良く湧かなかったのですが、台詞を考えたり、リハーサルを行って当日を迎えました。王さんとのしゃべりのバトンタッチはうまくいったと思います。最初のにほんごスピーチのあと20分ほど間があき、次のオカリナ演奏に迷惑をかけて申し訳ない気持ちになりました。司会でずっとステージにいたので、他のところに顔を出せず残念でしたが、イベントとしては大成功と言えるんじゃないかなと思います。

私は2006年に来日して蒔田中学校から横浜商業高校へとすすみ、一般入試で大学に入りました。フェスタで5~7年ぶりに当時お世話になった先生方にお目にかかることもでき、人の前でお話するチャンスもあって本当に良かったと思います。将来は人々がより幸せな生活が送れるようなこと、または人々に役立つことをしたいと思っています。

こども新年会 2015

教育支援協会からのお知らせ

にほん しょうがつあそ たの もち
☆日本のお正月遊びをみんなで楽しもう！餅つきもするよ☆

【日時】2015年1月10日（土） 10:30 ~ 15:00

【場所】フリースペースみなみ （南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設9F）

【対象】小・中学生 および ご家族 ※予約必要—1月8日まで

【参加費用】1人300円 【問合せ】 フリースペースみなみ 電話 243-3739



日本語ボランティア入門講座

日時 11月4日~12月9日までの(火) 全5回
講師 嶋田和子氏（一般社団法人アクラス日本語教育研究所代表理事、日本語教育学会副会長）

みなみラウンジに見える外国人の方の相談の中で一番多いのが日本語を学びたいというものです。また、他の相談をしにいらしても最後に日本語の勉強の話になったりします。そういった外国人の方々と最初に日本語でコミュニケーションをとる可能性が高いのが日本語ボランティアといえるでしょう。

日本語ボランティア講座【入門編】では外国人の方たちの日本語学習をお手伝いする上での考え方を中心にパワフルな嶋田先生の講義とワークショップで外国人の方たちから対話を引き出すノウハウなど基本となることを学びました。



みなみラウンジ 日本語ボランティア講座

地域で暮らす外国の方に日本語をサポートするための基礎知識などを学びます。

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
日時：11/4~12/9 (火曜日全5回 ※1/8は取りやめ)

期日	内容
第1回 11月4日	日本語ボランティアに求められること ボランティア日本語検定試験の紹介
第2回 11月11日	日本語って難しい!! 講座・トピック重視の日本語勉強
第3回 11月25日	対話のきっかけを作った日本語勉強
第4回 12月2日	対話を軸とした国際活動のために何を勉強したいか
第5回 12月9日	実践に向けて・卒・修 参加の振り返りについて (お申込みスタッフ)

講師：嶋田和子氏
アクラス日本語教育研究所代表理事、日本語教育学会副会長

※対象：受講は、区内で日本語ボランティア活動を行う希望があり、空回参加できる人。

費用：無料

申込：2014 (先着順)

申込先：区民センター・メール申し込みにて受付
申込みは5歳以上の児童(6歳以上)の住所に電話番号・区民センターの電話番号
区民センターに電話予約する日本語ボランティアグループを先決してください。

問い合わせ：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
横浜南市民活動センター 4F 南市民活動支援担当 10階
TEL: 045-232-9544
E-mail: mn-gakkyu@city.yokohama.jp

★3日間で学ぶ! 「地域を変える発信力」★

南・港南・戸塚区が合同で行うグループ活性化講座
グループ活動を見直し、新たに地域へ発信するためのワザやヒントが詰まっています。すべてH27年火曜日開催です。【保育あり(2歳~未就学児)】

- ①2/3 14:00~17:00 港南台地区センター
- ②2/17 9:45~12:15
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ
- ③3/3 14:00~17:00
戸塚公会堂

グループ活動の運営に関わっている人30人(各区10人)。27年1/9(必着)までに(講座名・住所・氏名・電話・FAX・年代・グループ名と内容・本講座で知りたいこと・課題・保育の有無)を書いて
南区区民活動支援担当 電 743-8198 FAX 712-0404
メール mn-gakkyu@city.yokohama.jp に申し込む。

★南区いんどこ発見ツアー 南区もっと知り隊★

南区を知るガイドの皆さんと一緒に
区内を歩きます。



H27年 3月12日「平楽の丘を歩く」
3月19日「弘明寺から六ツ川・大池へ」
3月26日「吉良の館跡から三殿台へ」
時間はいずれも集合9:30 解散12:30頃
詳しい内容と申込みについては
広報よこはま南区版2月号をご覧ください。



市民活動登録団体紹介

障がいのあるなしに関わらず

「誰もが身近にスポーツや健康づくりを

楽しめる環境づくり」がモットー

★教室の参加者とボランティア募集中!!★

NPO 法人 スマイル横浜

理事長: 青樹和夫

TEL: 090-8112-8235 (担当: 松下)

E-mail: smile2013yokohama@gmail.com

http://www1.ka6.koalanet.ne.jp/sm-smile/

◇活動のあゆみ

2010年4月 NPO 法人スマイルクラブ(2000年から千葉県を中心に活動)の横浜教室として、発達障がい児も参加できる「運動が苦手な子の教室」を地元の保護者からの要望で開催!

2013年12月 NPO 法人スマイル横浜を設立し、2014年1月に NPO 法人スマイルクラブから引き継ぐ形でスタート!

◇活動の内容

①発達障がい児も参加できる「運動が苦手な子の教室」

障がいのある子もいない子と一緒に楽しく運動する中で基本的な運動を身につけ、体を動かすことが好きになることと、他者とのコミュニケーション等をはかり、将来に向けての自立支援を目的として行います!

学校体育のサポートになる様な種目(跳び箱、鉄棒、マット、縄跳び、球技など)を中心に行います!

毎週火曜日 (南区 大岡小学校 17:10~18:00)

毎週金曜日 (金沢区 文庫小学校 17:30~18:20)



②発達障がい者も参加できる「チャレンジスポーツ教室」

障がいのある人もない人も一緒に、生涯スポーツとして楽しく身体を動かしてもらう事を目的とした教室です!(基本的に高校生以上)

バドミントン、バスケットボール、ソフトバレーボール(風船バレー)などの種目を楽しめるように指導して行います!

毎週火曜日 (港南区 ひの特別支援学校 14:45~15:45)

みんなの「わっ!」フェスタに参加

◇今後の課題と目標

増えている発達障がい児(者)の保護者や関係者からの要望に応じていけるように、定期的に活動できる会場を確保することと、継続的に教室を開催するための財政基盤の確立が課題です。

今後、多くのボランティアが運動・スポーツを通じて発達障がい児(者)と交流する事で、障がい児(者)への理解が深まり、“心のバリアフリー”へつながることを期待し、障がいのある人が地域で受け入れてもらいやすい環境づくり目指します!各施設で行われているフェスタなどにも積極的に出向き、スマイル横浜の活動を知ってもらう努力を始めています。(左写真)そして、参加してスポーツを楽しんでいる本人のみならず、その保護者や関係者皆が笑顔(スマイル)になる様な活動をして行きます!



<お知らせ>

『アクセスみなみ』に活動紹介や仲間募集を掲載しませんか?

利用登録団体は、各団体が行っている市民向け講座やイベント、活動などをPRすることができます。

次回原稿×切2月中旬(3月発行)

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 2014 12月発行

〒232-0024 南区浦舟町3丁目46番地 浦舟複合福祉施設10階

TEL 045-232-9544、045-242-0888 (外国語対応)

FAX 045-242-0897

http://tabunka.minamilounge.com/

相談時間: 午前9時~午後5時

相談言語: 日本語・中国語(毎日)、英語(水)、タイ語(木)、タガログ(金)

休館日: 第3月曜日 および年末年始(12/29~1/3)

